



エコアクション21 環境経営レポート

<対象期間 2023年4月1日 ~ 2024年3月31日>



発行日: 2024年6月30日

株式会社マルダイ

<Join hands with recycling for the environment of the future.>



<目次>

1. 環境経営方針1
2. 組織の概要2
3. 実施体制3
4. 許可情報3
5. 過去の環境負荷の実績5
6. 環境経営目標6
7. 環境経営計画6
8. 環境経営目標と環境経営計画の実績・評価7
9. 環境関連法規などの順守状況の確認・評価結果、並びに違反、訴訟などの有無10
11. 代表者による全体評価と見直し・指示12

 未来の環境のため、限りある資源のリサイクルを

Join hands with recycling
for the environment of future



1. 環境経営方針

環境経営方針

□ 環境理念

株式会社マルダイは、産業廃棄物処理業及び収集運搬業の事業活動を通じて、地球温暖化問題や地域の環境保全に積極的に取り組み、社会に貢献することを目指します。

□ 行動指針

環境経営に積極的に取り組むために、環境経営システムを構築し、環境負荷の低減に継続的に取り組んでいきます。

1) 環境への取り組みとして次の事項に取り組み、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 水使用量の削減
- ③ 品質管理の徹底
- ④ 作業機械のメンテナンス強化
- ⑤ 地域活動保全活動への積極的貢献

2) 環境に関する法規制及び当社が同意した各種協定を遵守し、環境汚染の防止に努めます。

3) 環境経営システムの内容を、全社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。

この環境経営方針は、社外からの要求に応じて公表します。

改定日 2022年9月7日

株式会社 マルダイ

代表取締役 草野 哲郎

2. 組織の概要

1) 事業所名及び代表者

事業所名 株式会社 マルダイ 本社・工場
代表者名 代表取締役 草野 哲郎

2) 所在地

本社・工場 岐阜県揖斐郡大野町大字五之里 148 番地 1
大垣支店 岐阜県大垣市禾森町三丁目 2122-7

3) 環境管理責任者及び担当者の連絡先

環境管理責任者 取締役 草野 由果 (破碎・リサイクル施設技術管理士)
連絡先 TEL 0585-36-0320 FAX 0585-36-0318 Mail info@marudai-recycle.com

4) 事業の内容

産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業(中間処理)、一般廃棄物処分業(中間処理)

5) 法人設立年月日

1990年5月11日

6) 資本金

2,000万円

7) 売上高

32,082万円(2024年度)

8) 事業の規模

従業員数	23人
積替保管	保管面積 135 m ² 、保管上限 324 m ³
事業所の延べ床面積	32.4 m ²

9) 環境省 優良産廃処理業者認定制度

2016年12月13日 環境省 優良産廃処理業者認定制度に認定

10) 施設等の状況

運搬車両種類と台数	10tダンプ 1台、4tダンプ 1台、軽トラック1台
作業機械の種類と台数	ミニホイールローダ 4台、バックホウ 7台
処理施設の種類	破碎施設
処理する産業廃棄物の種類	木くず
処理能力	4.8t/日(0.6t/時間)
処理施設の面積	3,862.61 m ²

11) 2024年度処理実績

- ・木くず受入れ量(うち受託収集運搬 17.67t) 7,152.47
- ・産業廃棄物処分量(燃料チップ) 569.97t
- ・産業廃棄物処分量(バイオマスチップ) 727.19t
- ・産業廃棄物(仕分け後売却) 5,855.31t
- ・一般廃棄物処分量 5.03t

※受託した廃棄物は100%再資源化しています。

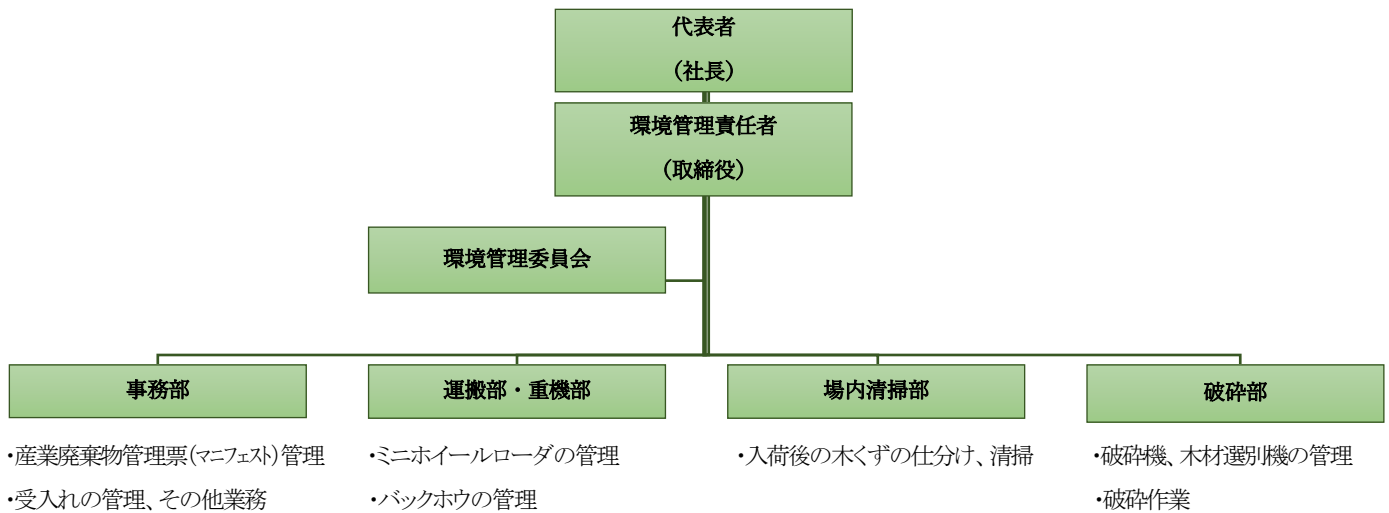
※木くずに混入した木くず以外の廃棄物は返却します。

12) 認証登録範囲

- ・当社の全組織・全活動を対象とします。
- ※大垣支店は環境負荷が無いため、活動対象から外します。

3. 実施体制

1) 組織図



2) 役割・責任・権限

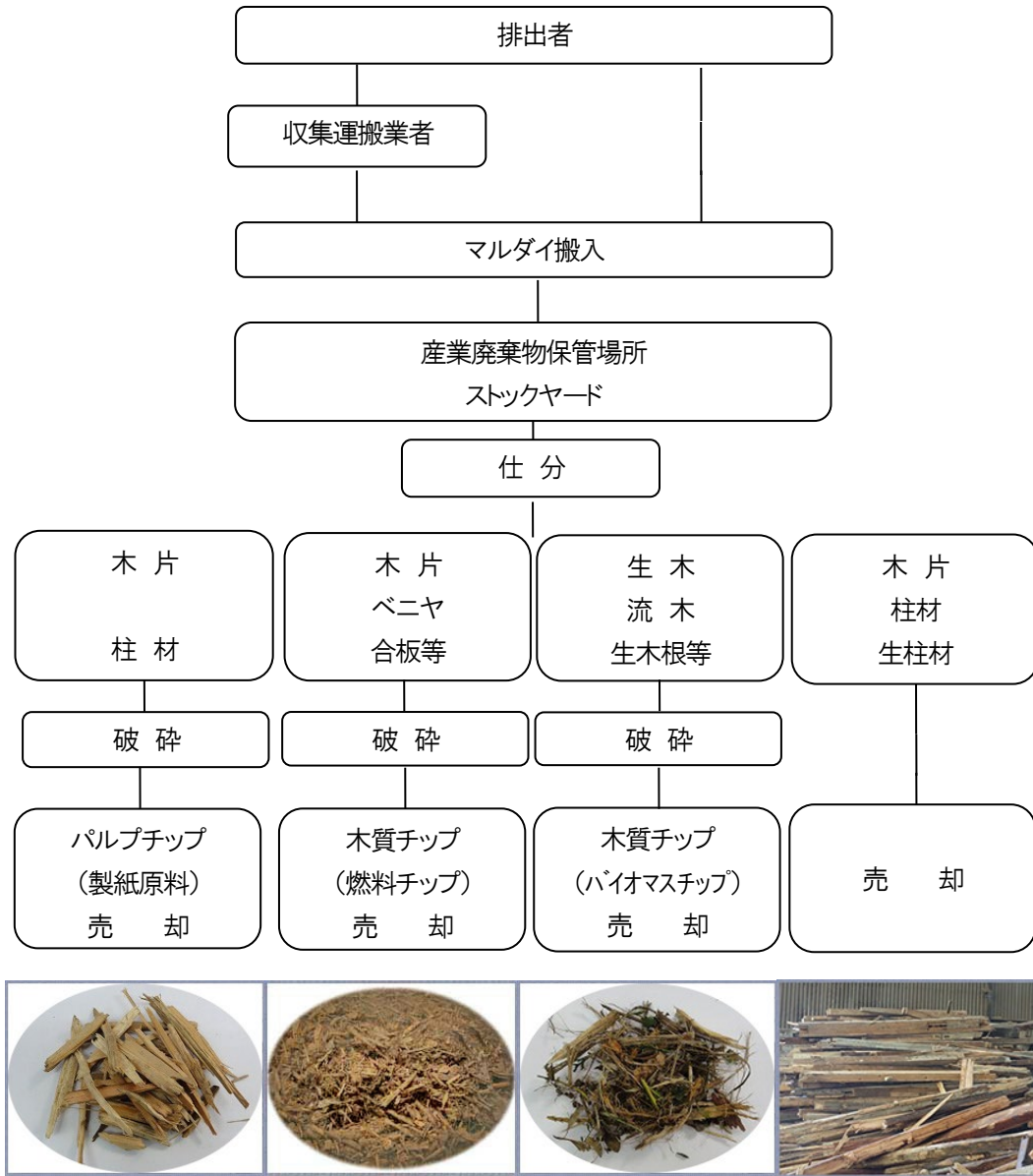
	役割・責任・権限
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の策定 ・環境管理責任者の任命 ・資源(人員・設備・費用等)の準備 ・代表者による全体の評価と見直し
環境管理責任者 (取締役)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムを構築・運用・維持し、その状況を代表者に報告 ・外部からの苦情等の受付 ・環境経営レポートの作成 ・環境関連文書及び記録の作成・管理等 ・環境経営活動計画の実施状況確認
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・EA21 運用活動の進捗管理状況の審議
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・部門の環境経営目標及び環境経営活動計画の運用管理 ・各部門に関連する問題点の是正と予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の理解 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 許可情報

1) 取得許可

区分	種別	許可番号	許可年月日	有効年月日	備考
岐阜県	産業廃棄物 処分業	02121063195	令和5年12月13日	令和12年12月12日	中間処理(破砕)木くず 4.8t/日 優良産廃処理業者認定制度に適合
	産業廃棄物 収集運搬業	02111063195	令和6年7月26日	令和11年7月25日	木くず・がれき類、積替え保管有り 保管面積 135 m ² 、保管上限 324 m ³
愛知県	産業廃棄物 収集運搬業	02300063195	令和2年8月10日	令和7年8月9日	木くず、積替え保管無し ※許可申請中
三重県	産業廃棄物 収集運搬業	02400063195	令和3年5月2日	令和8年5月1日	木くず、積替え保管無し
滋賀県	産業廃棄物 収集運搬業	02501063195	令和6年9月8日	令和11年9月7日	木くず、積替え保管無し
揖斐郡 大野町	一般廃棄物 処分業	大環衛処分 許可第1号	令和5年4月1日	令和7年3月31日	木くず、4.8t/日

2) 処理フロー



産業廃棄物処理の状況



優良産廃処理業者認定基準適合業者の看板



処理施設の全体写真



廃棄物を選別する様子



廃棄物を製品にする様子



ストックヤードの様子



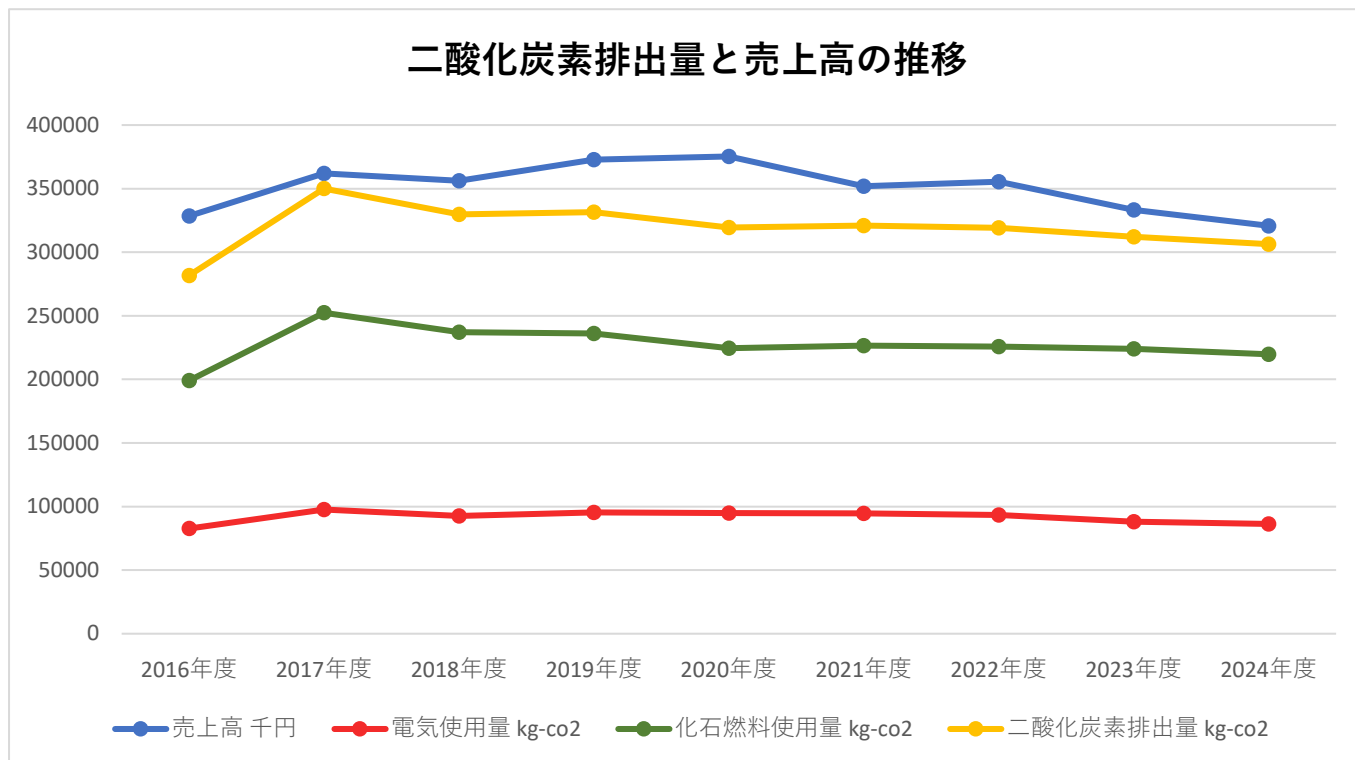
木質チップの製造の様子

5. 過去の環境負荷の実績

1) 主な環境負荷の3年間実績

区分	単位	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	万円	35,540	33,320	32,082
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	319,280	312,138	306,323
電気使用量	kWh	219,278	206,583	199,593
重機軽油使用量	ℓ	84,352	83,911	82,282
収集運搬軽油使用量	ℓ	3,179	2,948	2,936
LPG使用量	kg	12.5	12.5	12.3
水使用量	m ³	6,008	5,989	5,937

2) 二酸化炭素排出量の推移



註:このグラフに掲載した電気使用量の二酸化炭素排出係数は、比較を容易にするため、全て中部電力の 2022 年度調整後排出係数 (0.433 kg-CO₂/kWh) に統一して使用しましたので、過去に公表した実績(上記の3年間実績を含む)と異なる場合があります。

6. 環境経営目標

年度		2024 年度	2025 年度	2026 年度
項目	基準値 (2023 年)	(2024 年 4 月～ 2025 年 3 月) (基準値より 0.5%削減)	(2025 年 4 月～ 2026 年 3 月) (基準値より 1%削減)	(2026 年 4 月～ 2027 年 3 月) (基準値より 1.5%削減)
①二酸化炭素排出量の削減				
二酸化炭素排出量の削減(kg-CO ₂)	313,584	312,016	310,448	308,880
電力使用量の削減 (kWh)	206,583	205,550	204,517	203,484
化石燃料使用量の削減<重機用軽油> (ℓ)	83,911	83,491	83,072	82,652
化石燃料使用量の削減<収集運搬車用軽油> (ℓ)	2,948	2,933	2,919	2,904
LP ガス使用量の削減 (kg)	12.5	12.4	12.4	12.3
②水使用量の削減 (m³)	6,000	6,000	6,000	6,000
③品質管理の徹底 (クレームゼロ)	-	0	0	0
④作業機械のメンテナンス強化 (保守点検の徹底)	-	実施	実施	実施
⑤地域環境保全活動への積極的貢献				
・事業所周辺の清掃美化活動に取り組む	-	実施	実施	実施
・剪定枝ワンコインサービスの継続				
・地域の活動への積極的参加				

- 注) ・2023 年度の実績を基準値とする。
 ・購入電力の CO₂ 係数は、2022 年度中部電力ミライズ株の調整後排出係数 (0.433 k g -CO₂/kWh) を使用した。
 ・産業廃棄物は、受託した物を全てリサイクルする。
 ・化学物質は使用していない。

7. 環境経営計画

 ①二酸化炭素排出量の削減
○電力使用量の削減
・中部保安協会と契約を締結し、デマンド管理を実施
・消費電力の削減、監視の徹底
・コンプレッサーの休憩時間 OFF
・昼休み・時間外、不要照明、機器等の消灯
・冷暖房の室温管理や運転管理をする(ブラインドなどを活用)
○化石燃料使用量の削減 <重機用軽油>
・アイドリングストップの徹底
・重機の適正なエンジン回転数の徹底 ・法律で定められた特定自主検査を実施
・法律で定められた特定自主検査を実施
○化石燃料使用量の削減 <収集運搬車用軽油>
・適切な積替え保管の実施
・収集ルートを選定により、効率化を図る
・エコドライブの推進
○LP ガス使用量の削減
・主に、給湯用に使用し、ムダな使用を禁止(LP ガスの適正な使用)
・漏水、漏ガスのチェック

 ②水使用量の削減
<ul style="list-style-type: none"> 工場内の床の清掃や重機の清掃等に使用する際には、使用時間を決め、効率的に散水し、節水に取り組む 水漏点検の推進
 ③リサイクル活動における品質管理の徹底
<ul style="list-style-type: none"> 破砕機、重機の始業前点検、就業後点検を行い、故障を未然に防ぎ作業効率を向上する 製品に不純物の混入を防ぐため、破砕機投入前に人力による手選別等を行うことにより、製品の品質向上を図り工程管理を徹底する 製品にオーバーサイズ(規格外)のチップが混入することを防ぎ、定期的に製品品質を確認する クレームゼロを目指す
 ④リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化
<ul style="list-style-type: none"> 作業機械の定期的なメンテナンスの実施(作業機械の保守点検・整備の徹底) 破砕機、ふるい機の使用毎の清掃点検 法律で定められた特定自主検査を行う
 ⑤地域環境保全活動への積極的貢献
<ul style="list-style-type: none"> 事務所周辺の清掃・美化に取り組む 剪定枝ワンコインサービスの継続 地域の活動には積極的に参加し、地域の環境保全の向上に努める

8. 環境経営目標と環境経営計画の実績・評価

1) 環境経営目標に対する 2023 年度実績及び評価

年度	2024 年(2024 年 4 月～2025 年 3 月)			
項目	基準値 (2023 年)	目標値 (0.5%削減)	実績値	評価
①二酸化炭素排出量の削減				
二酸化炭素排出量の削減(kg-CO ₂)	313,584	312,016	306,232	○
電力使用量の削減 (kWh)	206,583	205,550	199,593	○
化石燃料使用量の削減<重機用軽油> (ℓ)	83,911	83,491	82,282	○
化石燃料使用量の削減<収集運搬車用軽油> (ℓ)	2,948	2,933	2,936	×
LP ガス使用量の削減 (kg)	12.5	12.4	12.3	○
②水使用量の削減 (m³)	6,000	6,000	5,937	○
③品質管理の徹底	-	実施	実施	○
④作業機械のメンテナンス	-	実施	実施	○
⑤地域環境保全活動への積極的貢献	-	実施	実施	○

注) ・基準値は、2023 年度の実績値を設定した。

・購入電力の CO₂ 係数は、2019 年度中部電力ミライズ(株)の調整後排出係数 (0.426 k g -CO₂/kWh) を使用した。

・評価: ○ 削減・実施できた × 削減・実施できなかった。

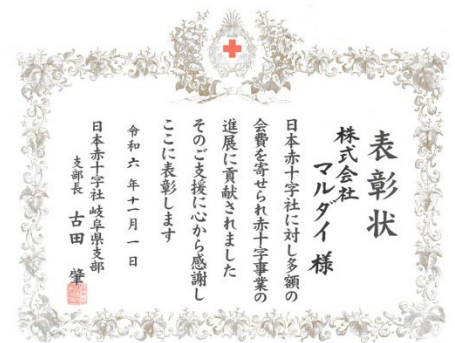
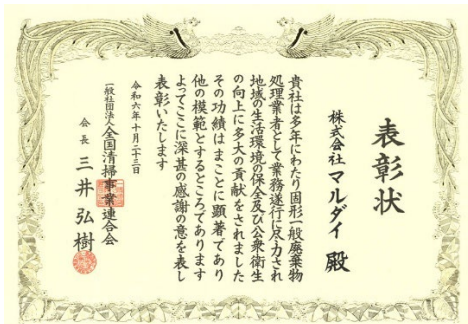
2) 行動評価

活動項目	評価	評価(コメント)
①二酸化炭素排出量の削減		
二酸化炭素排出量の削減	○	目標達成出来ない月もあったが、全体として達成できた。
電力使用量の削減	○	CO2 排出量と同様、達成出来ない月もあったが年間目標は達成できた。
化石燃料使用量の削減<重機用軽油>	○	重機の向上もあり、燃料の使用量を削減することができた。
化石燃料使用量の削減<収集運搬車用軽油>	×	わずかに目標値を上回ってしまった。次年度は達成できるよう努力した。
LP ガス使用量の削減	○	夏場の使用時間を定め、使用量を減らすことができた。
②水使用量の削減	○	努力により、目標を達成することができた。
③リサイクル活動における品質管理の徹底	○	本年度も年間を通してノークレームで商品を出荷できた。
④リサイクル活動に使用する作業機械のメンテナンス強化	○	機械の大規模な修理もなく、コストの削減につなげることができた。
⑤地域環境保全活動への積極的貢献	○	本年度も継続して、地域融和に取り組むことができた。 ※地域環境保全活動の様子は下記に記載してあります。

3) 2024 年度 地域環境保全活動

・2024 年 10 月 23 日 全国清掃事業連合会より表彰を受けました
地域の生活環境の保全、公衆衛生の向上に貢献したことで表彰を受けました。

・2024 年 11 月 1 日 日本赤十字社より表彰を受けました
日本赤十字事業の進展に貢献したことで表彰を受けました。



4) 2024 年活動の様子

<作業の様子>



<清掃美化の様子>



<朝礼の様子>



9. 環境関連法規などの順守状況の確認・評価結果、並びに違反、訴訟などの有無

1) 適用となる主な環境関連法規

主な適用法規等と該当する活動は、下記の通りです。

なお、順守状況は、定期的な評価を実施し、良好な結果でした。

順守評価日:2024年4月10日

関連法規	順守状況	順守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の適正処理	○
騒音規制法	規制基準値の順守	○
振動規制法	規制基準値の順守	○
浄化槽法	点検等の順守	○
消防法	消火設備の設置、維持管理	○
オフロード法	重機の管理徹底	○
建設業法	許可申請	○
岐阜県公害防止条例	騒音、振動等に関する事項の順守	○
岐阜県廃棄物の適正処理等に関する条例	法令順守	○
愛知県条例「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則」	法令順守	○
三重県産業廃棄物の適正な処理の推進に関する条例	法令順守	○
大野町との公害防止協定	協定内容の順守	○

注) 順守状況の詳細は「環境関連法規等リスト及び遵守評価」に記載しています。

2) 違反、訴訟の有無

自社の事業活動に関する法令違反はありません。関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間なく、苦情及び訴訟もありませんでした。

10. 代表者による全体評価と見直し・指示

1) 実施日

2024年6月25日

2) 検討事項

- ①環境経営目標の達成状況
- ②法令等の順守状況
- ③外部からの苦情要望
- ④環境関連法規の改正の有無
- ⑤環境に関する新しい技術などの情報
- ⑥前回までの代表者による全体評価と見直しの結果に対するフォローアップ
- ⑦改善のための提案

3) 社長の主な評価・指示事項

- ・ 2024年度から新たな目標値を設定し取り組みを開始したが、月ごとでは目標を達成できなかったこともあったが、繁忙期や気候の問題もあるため、年間の目標値が達成できることが重要であり、一部を除いて概ね良好な結果となったのは、社員の努力の賜物だと思う。
- ・ 夏の暑さが大変厳しく体力的に大変なこともあったと思うが、今後も健康や、安全には十分気を付けて頑張ってもらいたい。
- ・ 来年度は、すべての目標が達成できるよう継続して努力してほしい。
- ・ 「大野町公害防止協定」、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」、「岐阜県条例(産業廃棄物関係規定)」等当該施設に係る法規制は全て順守できた。

	環境経営方針	環境経営目標及び 環境活動計画	実施体制
見直しの必要性	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否	<input checked="" type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 否

